Ⅱ　卒業後の状況調査

１　中学校

[Ⅱ-1-1表] 　　主要指標の推移



（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は82,869人で、前年より795人(対前年△1.0％)減少している。[Ⅱ-1-1表]

イ　設置者別では、国立438人(構成比0.5％)、公立74,849人(同90.3％)、私立7,582人(同9.1％)で、前年より国立は2人、公立は794人減少し、私立は1人増加している。

[Ⅱ-1-1表・統計表80]

ウ　男女別では、男子42,265人(構成比51.0％)、女子40,604人(同49.0％)で、前年より男子は393人、女子は402人減少している。 [Ⅱ-1-1表・統計表80]

エ　状況別内訳は、高等学校等進学者81,497人(構成比98.3％)、専修学校（高等課程）進学者328人(同0.4％)、専修学校(一般課程)等入学者162人(同0.2％)、公共職業能力開発施設等入学者7人(同0.0％)、就職者267人(同0.3％)、左記以外の者599人(同0.7％)、不詳・死亡の者9人(同0.0％)である。 [Ⅱ-1-1表]

オ　特別支援学級の卒業者数は、1,942人(男子1,378人、女子564人)で、卒業者総数に占める割合は、2.3％である。

　　状況別内訳は、高等学校等進学者1,778人(うち特別支援学校高等部進学者564人)、専修学校(高等課程)進学者84人、専修学校(一般課程)等入学者28人、就職者21人、左記以外の者等31人である。 　　　　　　　　　　　　　　　　 [統計表82]

（２）高等学校等進学者数

ア　高等学校等進学者数は81,497人で、前年より649人(対前年△0.8％)減少している。

[Ⅱ-1-1表]

イ　設置者別では、国立438人(構成比0.5％)、公立73,503人(同90.2％)、私立7,556人(同9.3％)で、前年より国立は1人、公立は661人減少し、私立は13人増加している。

[Ⅱ-1-1表・統計表80]

ウ　男女別では、男子41,519人(構成比50.9％)、女子39,978人(同49.1％)で、前年より男子は317人、女子は332人減少している。 [Ⅱ-1-1表・統計表80]

エ　高等学校等進学者数の内訳は、高等学校の全日制課程77,541人(構成比95.1％)、定時制課程772人(同0.9％)、通信制課程2,348人(同2.9％)、高等専門学校242人(同0.3％)、特別支援学校高等部594人(同0.7％)である。

[Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図]

オ　他府県に所在する高等学校への進学者は2,917人で、前年より66人(対前年2.3％）増加しており、高等学校等進学者数の3.6％を占めている。 [Ⅱ-1-1表]

[Ⅱ-1-2表] 　　高等学校等進学者数の内訳



[Ⅱ-1-1図] 　　卒業者総数と進学先別内訳の推移



（３）高等学校等進学率

ア　高等学校等進学率は98.3％(全国平均98.7％)で、前年より0.2ポイント上昇している。また、通信制課程を除いた進学率は95.5％で、前年より0.1ポイント下降している。

[Ⅱ-1-3表]

イ　男女別では、男子98.2％(全国平均98.5％)、女子98.5％(同99.0％)で、前年より男子は0.2ポイント、女子は0.2ポイント上昇している。 [Ⅱ-1-3表]

ウ　都道府県別では、新潟県99.6％、石川県99.4％、岩手県・山形県99.3％の順である。

　　なお、大阪府は98.3％で、全国38番目となっている。 [付表-6]

[Ⅱ-1-3表] 　　高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合



（４）専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者は328人で、前年より74人(対前年△18.4％)減少している。

[Ⅱ-1-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者は162人で、前年より6人(対前年3.8％)増加している。

[Ⅱ-1-1表]

イ　入学者の内訳は、専修学校(一般課程)79人で、各種学校83人である。 [Ⅱ-1-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は7人で、前年より3人(対前年75.0％)増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（７）就職者総数

ア　就職者総数は286人で、前年より83人(対前年△22.5％)減少している。

　　なお、就職者総数の内訳は、就職者267人、高等学校等進学者のうち就職している者19人である。 [Ⅱ-1-1表]

イ　男女別では、男子210人(構成比73.4％)、女子76人(同26.6％)で、前年より男子は63人、女子は20人減少している。 [Ⅱ-1-1表・統計表80]

ウ　就職者総数のうち、大阪府内就職者数は262人(構成比91.6％)、大阪府外就職者数は24人(同8.4％)である。 [統計表83]

エ　就職者総数の産業別内訳は、第１次産業は6人(構成比2.1％)、第２次産業は103人(同36.0％)、第３次産業は122人(同42.7％)、左記以外のものは55人(同19.2％)である。

[統計表83]

（８）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は0.3％(全国平均0.3％)で、前年より0.1ポイント低下している。　 [Ⅱ-1-3表]

イ　男女別では、男子0.5％(全国平均0.5％)、女子0.2％(同0.1％)で、男子は前年より0.1ポイント低下し、女子は前年から横ばいである。 [Ⅱ-1-3表]

ウ　都道府県別では、香川県0.9％、山梨県・沖縄県0.7％の順である。

なお、大阪府は0.3％で、全国20番目となっている。 [付表-6]

[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移 　　[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移

****

２　高等学校（全日制・定時制）

[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移



（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は74,413人で、前年より561人(対前年0.8％)増加している。　　 [Ⅱ-2-1表]

イ　設置者別では、国立435人(構成比0.6％)、公立42,884人(同57.6％)、私立31,094人(同41.8％)で、前年より国立は15人減少、公立は724人増加（府立は839人増加、市立は115人減少）、私立は148人減少している。 [Ⅱ-2-1表・統計表84]

ウ　男女別では、男子37,165人(構成比49.9％)、女子37,248人(同50.1％)で、前年より男子は154人、女子は407人増加している。 [Ⅱ-2-1表・統計表84]

エ　課程別では、全日制課程73,089人(構成比98.2％)、定時制課程1,324人(同1.8％)であ

　る。 [Ⅱ-2-1表]

オ　状況別内訳は、大学等進学者45,013人(構成比60.5％)、専修学校(専門課程)進学者10,949人(同14.7％)、専修学校(一般課程)等入学者4,727人(同6.4％)、公共職業能力開発施設等入学者156人(同0.2％)、就職者8,608人(同11.6％)、一時的な仕事に就いた者960人(同1.3％)、左記以外の者3,978人(同5.3％)、不詳・死亡の者22人(同0.0％)である。

[Ⅱ-2-1表・Ⅱ-2-1図]

カ　都道府県別では、東京都100,422人、大阪府74,413人、神奈川県65,311人の順である。

[付表-6]

（２）大学等進学者数

ア　大学等進学者数は45,013人で、前年より1,117人(対前年2.5％)増加している。

[Ⅱ-2-1表]

イ　設置者別では、国立277人(構成比0.6％)、公立22,044人(同49.0％)、私立22,692人(同50.4％)で、前年より国立は11人、公立は1,018人、私立は88人増加している。

[Ⅱ-2-1表・統計表84]

ウ　男女別では、男子21,708人(構成比48.2％)、女子23,305人(同51.8％)で、前年より男子は448人、女子は669人増加している。 [Ⅱ-2-1表・統計表84]

エ　大学等進学者数の内訳は、大学の学部40,461人(構成比89.9％)、短期大学の本科4,382人(同9.7％)、大学・短期大学の通信教育部21人(同0.0％)、大学・短期大学の別科2人(同0.0％)、高等学校専攻科98人(同0.2％)、特別支援学校の高等部専攻科49人(同0.1％)である。 [Ⅱ-2-2表]

オ　卒業学科別では、普通科38,223人(構成比84.9％)、農業科86人(同0.2％)、工業科754人(同1.7％)、商業科335人(同0.7％)、家庭科25人(同0.1％)、看護科161人(同0.4％)、福祉科50人(同0.1％)、その他3,870人(同8.6％)、総合学科1,509人(同3.4％)である。

　　　　　　　[統計表85]

カ　都道府県別では、東京都66,778人、大阪府45,013人、神奈川県40,157人の順である。 [付表-6]

[Ⅱ-2-2表] 　　　　大学等進学者数の内訳



[Ⅱ-2-1図] 　状況別卒業者数の推移



（３）大学等進学率

ア　大学等進学率は60.5％で、前年より1.1ポイント上昇している。 [Ⅱ-2-4表]

イ　男女別では、男子58.4％で、前年より1.0ポイント、女子62.6％で、前年より1.1ポイント上昇している。 [統計表86]

ウ　卒業学科別では、普通科64.6％、農業科24.5％、工業科18.8％、商業科23.7％、家庭科61.0％、看護科91.0％、福祉科34.0％、その他70.3％、総合学科41.8％である。[統計表87]

エ　都道府県別では、東京都・京都府66.5％、神奈川県61.5％の順である。

　また、大阪府は60.5％で全国5番目となっており、全国平均54.7％を5.8ポイント上回っている。 [Ⅱ-2-3表]

[Ⅱ-2-3表] 全国及び都道府県別大学等進学率 　[Ⅱ-2-2図] 大学等進学率の推移





[Ⅱ-2-4表] 　　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



（４）大学(学部)・短期大学(本科)入学志願者数

ア　大学(学部)・短期大学(本科)へ入学を志願した者は50,689人で、前年より546人(対前年1.1％)増加し、本年3月卒業者に占める割合は68.1％である。

　　なお、全国では645,631人で、前年より317人(対前年0.0％)増加している。

[Ⅱ-2-1表・Ⅱ-2-5表]

イ　男女別では、男子25,711人(構成比50.7％)、女子24,978人(同49.3％)で、本年3月卒業者のうち、男子の69.2％、女子の67.1％が入学志願している。[Ⅱ-2-1表・Ⅱ-2-5表]

ウ　過年度卒業者の入学志願者数は6,604人で、前年より879人(対前年△11.7％)減少している。そのうち、前年3月の卒業者は5,571人で、前年より582人(対前年△9.5％)減少している。

[Ⅱ-2-5表]

エ　過年度卒業者を含む入学志願者の総数は57,293人で、前年より333人(対前年△0.6％)減少している。 [Ⅱ-2-5表]

[Ⅱ-2-5表] 大学（学部）・短期大学（本科）への入学を志願した者



（５）専修学校(専門課程)進学者

ア　専修学校（専門課程）進学者は10,949人で、前年より206人(対前年△1.8％)減少しており、卒業者総数に占める割合は14.7％である。 [Ⅱ-2-1表]

イ　都道府県別では、東京都12,395人、大阪府10,949人、神奈川県10,455人の順である。

[付表-6]

（６）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者は4,727人で、前年より135人(対前年2.9％)増加しており、卒業者総数に占める割合は6.4％である。 [Ⅱ-2-1表]

イ　入学者の内訳は専修学校(一般課程)957人(構成比20.2％)で、各種学校3,770人(同79.8%)である。 [Ⅱ-2-1表]

ウ　都道府県別では、東京都5,649人、大阪府4,727人、千葉県3,909人の順である。[付表-6]

（７）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は156人で、前年より34人(対前年△17.9％)減少している。

[Ⅱ-2-1表]

（８）就職者総数

ア　就職者総数は8,614人で、前年より1人(対前年0.0％)増加している。

　　就職者総数の内訳は、就職者8,608人(構成比99.9％)、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者6人(同0.1％)である。

　　また、就職者総数のうち正規の職員等は8,532人(構成比99.0％)、正規の職員等でない者は82人（同1.0％）である。 [Ⅱ-2-1表]

イ　設置者別では、公立7,299人(同84.7％)、私立1,315人(同15.3％)で、前年より公立は65人増加、私立は64人減少している。 [Ⅱ-2-1表・統計表84]

ウ　男女別では、男子5,379人(構成比62.4％)、女子3,235人(同37.6％)で、前年より男子は39人減少、女子は40人増加している。 [Ⅱ-2-1表・統計表84]

エ　産業別内訳では、第１次産業は32人(構成比0.4％)、第２次産業は3,658人(同42.5％)、第３次産業は4,749人(同55.1％)、左記以外のものは175人(同2.0％)である。 [統計表88]

オ　産業分類別では、「製造業」3,017人(構成比35.0％)、「卸売業、小売業」1,388人(同16.1％)、「運輸業、郵便業」671人(同7.8％)の順に多い。

　　また、男子では、「製造業」が2,230人と最も多く、男子就職者総数の41.5％を占めており、女子では、「卸売業、小売業」が855人と最も多く、女子就職者総数の26.4％を占めている。 [Ⅱ-2-3図・統計表88]

カ　職業分類別では、「生産工程従事者」2,936人(構成比34.1％)、「サービス職業従事者」1,355人(同15.7％)、「販売従事者」1,147人(同13.3％)の順に多い。

　　また、男子では、「生産工程従事者」が2,443人と最も多く、男子就職者総数の45.4％を占めており、女子では、「サービス職業従事者」が851人と最も多く、女子就職者総数の26.3％を占めている。 [Ⅱ-2-4図・統計表90]

[Ⅱ-2-3図] 　　男女別・産業別就職者の割合



[Ⅱ-2-4図] 　　男女別・職業別就職者の割合



（９）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は11.6％で、前年より0.1ポイント低下している。

[Ⅱ-2-4表]

イ　男女別では、男子14.5％、女子8.7％で、男子は前年より0.2ポイント低下し、女子は前年から横ばいである。 [Ⅱ-2-4表・Ⅱ-2-5図]

ウ　都道府県別では、青森県33.0％、佐賀県32.0％、山口県30.8％の順である。

　　また、大阪府は11.6％で全国44番目となっており、全国平均17.9％を6.3ポイント下回っている。 [Ⅱ-2-6表]

エ　大阪府外への就職者数は635人で、就職者総数の7.4％を占めている。

　　内訳は、近畿地方290人(構成比45.7％)、関東地方195人(同30.7％)、中部地方61人(同9.6％)の順に多い。 [Ⅱ-2-7表]

[Ⅱ-2-5図] 男女別大学等進学率及び 　[Ⅱ-2-6図] 卒業者に占める

卒業者に占める就職者の割合 　就職者の割合の推移



[Ⅱ-2-6表]　全国及び都道府県別 　　[Ⅱ-2-7表]大阪府外への就職者数

卒業者に占める就職者の割合



３　高等学校（通信制）

[Ⅱ-3-1表] 　　主要指標の推移



（１）卒業者総数

ア　卒業者総数は4,757人で、前年度間より296人(対前年度間△5.9％)減少している。

[Ⅱ-3-1表]

イ　設置者別では、公立324人(構成比6.8％)、私立4,433人(同93.2％)で、前年度間より公立は61人、私立は235人減少している。 [Ⅱ-3-1表]

ウ　男女別では、男子2,581人(構成比54.3％)、女子2,176人(同45.7％)で、前年度間より男子は170人、女子は126人減少している。 [Ⅱ-3-1表・統計表91]

エ　状況別内訳は、大学等進学者796人(構成比16.7％)、専修学校(専門課程)進学者1,052人(同22.1％)、専修学校(一般課程)等入学者111人(同2.3％)、公共職業能力開発施設等入学者70人(同1.5％)、就職者1,102人(同23.2％)、左記以外の者1,626人(同34.2％)である。 [Ⅱ-3-1表]

（２）大学等進学者数

ア　大学等進学者数は796人で、前年度間より30人(対前年度間3.9％)増加している。

[Ⅱ-3-1表]

イ　設置者別では、公立29人(構成比3.6％)、私立767人(同96.4％)で、前年度間より公立は8人減少し、私立は38人増加している。 [Ⅱ-3-1表]

ウ　男女別では、男子454人(構成比57.0％)、女子342人(同43.0％)で、前年度間より男子は38人増加し、女子は8人減少している。 [Ⅱ-3-1表・統計表91]

エ　大学等進学者数の内訳は、大学(学部)670人(構成比84.2％)、短期大学(本科)113人(同

14.2％)、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学13人(同1.6％)である。 [統計表91]

（３）大学等進学率

ア　大学等進学率は16.7％で、前年度間より1.6ポイント上昇している。 [Ⅱ-3-2表]

イ　男女別では、男子17.6％、女子15.7％で、前年度間より男子は2.5ポイント、女子は0.5ポイント上昇している。 [Ⅱ-3-2表]

（４）専修学校(専門課程)進学者

ア　専修学校(専門課程)進学者数は1,052人で、前年度間より12人(対前年度間△1.1％)減少している。 [Ⅱ-3-1表]

イ　男女別では、男子590人(構成比56.1％)、女子462人(同43.9％)で、前年度間より男子は13人減少、女子は1人増加している。 [Ⅱ-3-1表・統計表91]

（５）専修学校(一般課程)等入学者

ア　専修学校(一般課程)等入学者数は111人で、前年度間より62人(対前年度間35.8％)減少している。 [Ⅱ-3-1表]

イ　入学者の内訳は専修学校(一般課程)40人で、各種学校71人である。 [Ⅱ-3-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者数は70人で、前年度間より9人(対前年度間14.8％)増加している。 [Ⅱ-3-1表]

（７）就職者総数

ア　就職者総数は1,102人で、前年度間より64人(対前年度間6.2％)増加している。

[Ⅱ-3-1表]

イ　男女別では、男子640人(構成比58.1％)、女子462人(同41.9％)で、前年度間より男子は3人減少、女子は67人増加している。 [Ⅱ-3-1表・統計表91]

（８）卒業者に占める就職者の割合

ア　卒業者に占める就職者の割合は23.2％で、前年度間より2.6ポイント上昇している。

[Ⅱ-3-2表]

イ　男女別では、男子24.8％、女子21.2％で、前年度間より男子は1.4ポイント、女子は4.1ポイント上昇している。 [Ⅱ-3-2表・統計表91]

[Ⅱ-3-2表] 　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



４　中等教育学校

[Ⅱ-4-1表] 主要指標の推移（前期課程）



（１）前期課程修了者数

ア　前期課程修了者数は135人で、前年より19人(対前年16.4％)増加している。[Ⅱ-4-1表]

イ　男女別では、男子93人(構成比68.9％)、女子42人(同31.1％)である。 [Ⅱ-4-1表]

（２）高等学校等進学者数・進学率

ア　高等学校等進学者数は134人で、前年より18人(対前年15.5％）増加している。

　　また、進学率は99.3％で、前年度間より0.7ポイント低下している。 [Ⅱ-4-1表]

イ　高等学校等進学者のうち128人(構成比95.5％）が中等教育学校後期課程へ進学している。

[Ⅱ-4-1表]

[Ⅱ-4-2表] 主要指標の推移（後期課程）



（３）後期課程卒業者数

ア　後期課程卒業者数は129人で、前年より10人(対前年8.4％)増加している。 [Ⅱ-4-2表]

イ　男女別では、男子86人(構成比66.7％)、女子43人(同33.3％)である。 [Ⅱ-4-2表]

（４）大学等進学者数・進学率

大学等進学者数は103人で、前年より9人(対前年9.6％)増加している。

また、進学率は79.8％で、前年より0.9ポイント上昇している。 [Ⅱ-4-2表]

５　特別支援学校

[Ⅱ-5-1表] 　　主要指標の推移



（１）中学部卒業者

ア　卒業者総数は836人で、前年より54人(対前年6.9％)増加している。 [Ⅱ-5-1表]

イ　進学者(高等学校等)は826人で、前年より50人(対前年6.4％)増加している。

進学者の内訳は、高等学校(本科)10人、特別支援学校高等部(本科・別科)816人である。

[Ⅱ-5-1表・統計表92]

ウ　進学率は98.8％で、前年より0.4ポイント低下している。 [Ⅱ-5-1表]

（２）高等部卒業者

ア　卒業者総数は1,381人で、前年より103人(対前年8.1％)増加している。 [Ⅱ-5-1表]

イ　進学者(大学等)は28人で、前年より8人（対前年40.0％)増加している。

　　進学者の内訳は、大学（学部）11人、特別支援学校高等部(専攻科)17人である。

　　　　　　　　　　　　　[Ⅱ-5-1表・統計表92]

ウ　進学率は2.0％で、前年より0.5ポイント上昇している。 [Ⅱ-5-1表]

エ　専修学校等入学者は6人、公共職業能力開発施設等への入学者は35人である。[Ⅱ-5-1表]

オ　就職者総数は298人で、前年より11人(対前年3.8％)増加している。また、卒業者に占める就職者の割合は21.6％で、前年より0.9ポイント低下している。 [Ⅱ-5-1表]

カ　左記以外の者は1,006人で、そのうち913人が社会福祉施設等への入(通)所者である。

[Ⅱ-5-1表]